

グリーン&サーキュラーテック・ピッチ Green&Circular

～研究から社会実装へ、横浜・つくば のディープテックで循環型社会を創る～



TECH HUB YOKOHAMA

定員 60名/現地のみ 参加費無料

登壇企業

株式会社ガルデリア

藻類バイオで実現する貴金属資源循環

産業技術総合研究所

ポリアミド4を基盤とするバイオポリマーの開発

超電導センサテクノロジー株式会社

量子磁気センサ地下探査技術でGXの加速に貢献

株式会社Deevec

ダイヤモンド電極による「水処理・センシング・資源循環」

BioPhenolics株式会社

バイオ製造法によるナフサに頼らないプラスチック原料の生産

株式会社ファイトリビッド・テクノロジーズ

「ナンノクロロプシス」で世界を動かす、新たな物質生産システムの提案

MECCANISMO・LAB株式会社

大気接合技術の装置化と社会実装への挑戦

主催 TECH HUB YOKOHAMA、茨城県、株式会社つくば研究支援センター

Yokohama



藻類バイオで実現する貴金属 資源循環

株式会社ガルデリア

発表者 取締役執行役員 事業開発担当 福田 雅和 氏

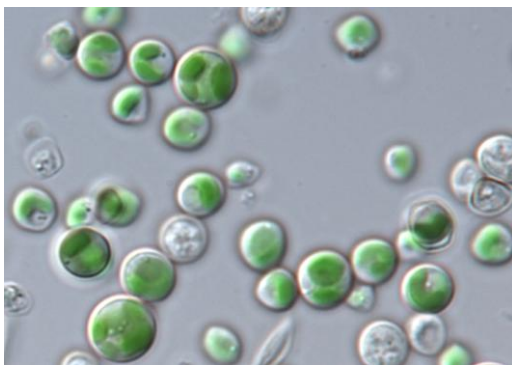
【事業内容】

株式会社ガルデリアは、微細藻類ガルディエリアの機能を活用し、めっき廃液等、工場排水に含まれるパラジウムなどの貴金属を選択的に回収するバイオプロセスの社会実装に取り組んでいます。

【本イベントに期待すること】

貴金属を含む廃液を排出する事業会社、パートナー候補との事業連携・実証機会の創出を期待しています。

URL <https://galdieria.com/>



Tsukuba



ポリアミド4を基盤とするバイ オポリマーの開発

産業技術総合研究所 触媒化学研究部門

発表者 フロー化学研究グループ長 田中 慎二 氏

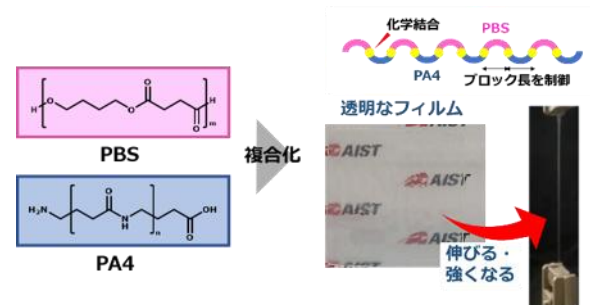
【シーズ内容】

産総研では、脱炭素社会・資源循環社会の実現を目指し、バイオポリマー（バイオマス由来プラスチックや生分解性ポリマー）の研究開発を進めています。その取り組みの一つとして、ポリアミド4 (PA4) の共重合化を基本戦略とした新素材の開発を行っています。

【本イベントに期待すること】

我々の開発した新素材の実用化や、新規材料開発に向けた技術相談、量産化を見据えた化学メーカーとの連携・協業の機会を期待しています。

URL <https://unit.aist.go.jp/ccri/>



Yokohama



量子磁気センサ地下探査技術 でGXの加速に貢献

超電導センサテクノロジー株式会社

発表者 代表取締役社長 波頭 経裕 氏

【事業内容】

屋外での使用を可能にした量子磁気センサを活用し、電磁探査の中で最も高精度である過渡応答電磁探査法の探査深度を5000m級に大幅改善しました。地熱開発、二酸化炭素地下貯留、天然水素などのGXに欠かせない高精度・大深度電磁探査技術を用いて、世界各国で探査を実施し、GX推進に貢献します。

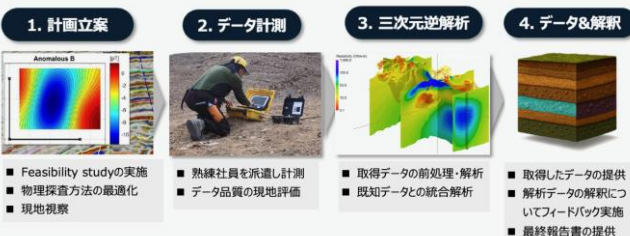
【本イベントに期待すること】

これまで日本国内はもとより、海外でも探査を実施し、技術の確かさを実証してきました。今後は資源エネルギー関連企業と事業連携を拡大したいと考えています。

URL <https://sustec.jp>



探査計画から探査サービスから3D逆解析まで、高詳細な地下データをスピーディに提供



Tsukuba



ダイヤモンド電極による「水処理・センシング・資源循環」

株式会社Deevec

発表者 代表取締役 栗原 香 氏

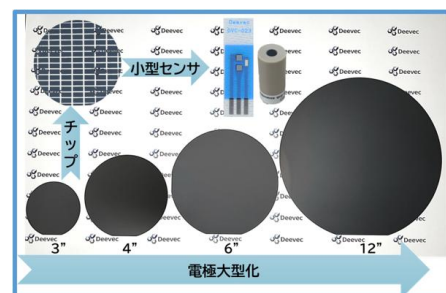
【事業内容】

当社は、導電性ダイヤモンド (BDD) 電極の開発・製造を行うスタートアップです。独自のHFCVD技術を活用し、大面積電極から微小センサまで一貫して開発しています。PFAS分解や水処理、CO₂資源化、水質センシングなど、GX・環境分野への社会実装を推進しております。

【本イベントに期待すること】

ダイヤモンド電極を活用した水処理、センシング、資源循環技術の社会実装を目指しています。装置メーカー、プラントメーカー、化学・材料メーカーなど、実証や製品開発を一緒にいただける企業との協業を希望しております。

URL <https://deevec.com/>



Tsukuba



バイオ製造法によるナフサに頼らないプラスチック原料の生産

BioPhenolics株式会社

発表者 CEO 貫井 憲之 氏

【事業内容】

当社はバイオマス（植物）を原料として化学品を生産する製造技術を開発しております。国内の植物由来原料によるバイオ化学品サプライチェーンの強靱化と脱炭素が同時に実現いたします。現在、芳香族化学品のベンチスケール実証が完了しており、キロ単位のサンプル提供が可能となっております。

【本イベントに期待すること】

バイオ化学品の連携先として化学・化粧品/化粧原料メーカーとの連携を希望しております。また発酵原料として農業残渣・食品プロセス残渣の活用を試みており、農業・食品メーカーとの連携を希望しております。

URL <https://www.bio-phenolics.com/ja>



Yokohama



「ナノクロロプシス」で世界を動かす、新たな物質生産システムの提案

株式会社ファイトリピッド・テクノロジーズ

発表者 事業開発部 マーケティング マネージャー 唐杉 慶一 氏

【事業内容】

油脂高生産藻ナノクロロプシスによる物質生産プラットフォームの開発を行っている東京科学大認定ベンチャーです。ナノクロロプシスの光合成により、工場排ガス、排熱、廃液等の未利用の資源を有価物（食用油脂、バイオ燃料、 ω 3脂肪酸、タンパク質）に変換する、新しい物質生産システムの開発に取り組んでおります。

【本イベントに期待すること】

土地、排ガス、排熱、廃液を用いた上記有価物生産でのご連携あるいは上記原料を用いた新商品開発にご興味をお持ちいただける企業様とご協業のきっかけを作ることができればと思っております。

URL <https://phytolipidtech.co.jp/>



Tsukuba



大気接合技術の装置化と社会実装への挑戦

MECCANISMO・LAB株式会社

発表者 代表取締役 加藤 友規 氏

【事業内容】

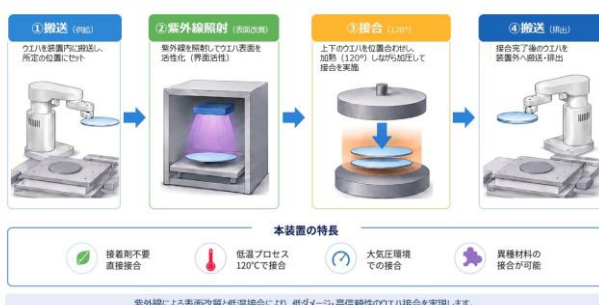
研究機関や企業の研究開発部門、製造業向けに各種装置・設備の設計製作を行っています。実験装置から半導体関連設備、自動化設備まで、新しい技術やプロセスを実際に動く形へ具現化することを得意としています。

【本イベントに期待すること】

現在取り組んでいる大気接合技術は、半導体分野以外にも可能性があると感じています。異業種の皆様との対話を通じて、新たな用途や課題との出会いを期待しています。

URL <https://meccanismo-lab.jp>

低温・大気圧環境でのウエハ接合装置 (イメージ)



当日のプログラム

15:30～ 受付開始

16:10～ スタートアップピッチ (8分/社×7社)

17:10～ ネットワーキング

お申し込みフォーム

申し込み期限：9月2日（水）正午
※定員（60名）になり次第締め切ります。

<https://forms.office.com/r/WJAchjB49y>



会場のご案内

横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー
TECH HUB YOKOHAMA

最寄り駅

- ◆ みなとみらい線
みなとみらい駅 徒歩6分
- ◆ J R 線・横浜市営地下鉄
桜木町駅 徒歩7分



TECH HUB YOKOHAMA



お問い合わせ先

つくば研究支援センター
029-858-6000
startup@tsukuba-tci.co.jp